

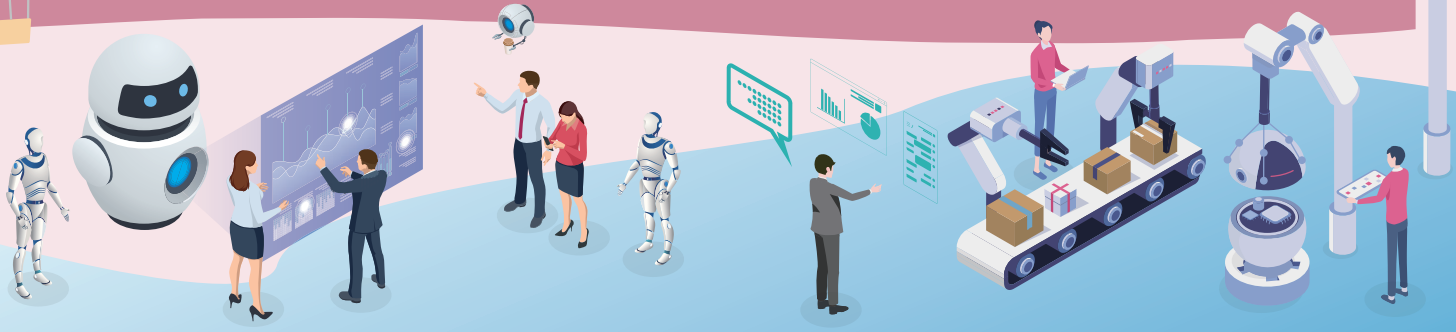


令和
8年度

公益財団法人名古屋産業振興公社

ロボット・自動化装置等も対象!

中小企業デジタル活用支援補助金



中小企業者の**デジタル化を促進**するため、デジタル技術を活用した**販路開拓**や**生産性の向上**等により、**賃上げ**を含む経営課題の解決を目指す事業に要した**経費の一部を補助**します。

申請区分

通常枠

補助上限額
最大100万円

補助率
1/2

採択予定件数
10件

賃上げ枠

補助上限額
最大150万円

補助率
1/2

採択予定件数
30件

ロボット枠

補助上限額
最大500万円

補助率
1/2

認定予定件数
5件

活用イメージ



販路開拓

- ・ECサイトの構築
- ・動画を掲載したWEBサイトの構築



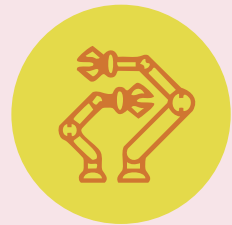
生産性の向上

- ・センサー導入による生産工程の見える化



ドローン導入

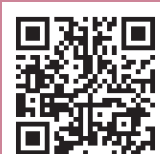
- ・産業用ドローンの導入による新たなサービスの提供



ロボット導入

- ・ロボットを導入し手作業の工程を自動化

補助金公式HPは
こちら



詳細は補助金公式HPをご確認ください。

または

中小企業デジタル活用支援補助金



通常枠・賃上げ枠



■交付申請受付期間

令和8年4月15日(水) ~ 令和8年6月1日(月)

<締切:受付期間終了日の16:00必着>

■補助事業実施期間

令和8年7月上旬頃 ~ 令和8年12月31日(木)

補助金の概要

補助対象者

- 名古屋市内の中小企業者
- デジタル技術の活用により販路開拓や生産性の向上等につながる事業を行う事業者
- 「通常枠」は以下の①を、「賃上げ枠」は①及び②を満たしている事業者
ただし産業用ドローン導入の場合、「通常枠」は①及び③を、賃上げ枠は①、②及び③を満たす事業者

1

通常枠

賃上げ枠

名古屋市新事業支援センター又は名古屋商工会議所においてデジタル技術の活用に関する相談を受けていること

2

賃上げ枠

補助事業年度又はその翌事業年度において、給与支給総額を直近の事業年度と比較して1.5%以上増加させる計画を策定し、従業員等に対して表明すること

3

通常枠(産業用ドローンを含む場合)

賃上げ枠(産業用ドローンを含む場合)

航空法第132条の40に規定する無人航空機操縦者技能証明書の交付を受けていること

区分	通常枠	賃上げ枠
補助対象経費	● ソフトウェア等導入費 ● 設備費(産業用ドローン導入費を含む)	
補助率	1/2以内	
補助額	10~100万円	10~150万円



※通常枠・賃上げ枠の補助要件等の詳細については、補助金公式HP掲載の「募集案内」をご確認ください。

スケジュール(予定)

令和8年度

令和8年4月~6月	令和8年6月	令和8年7月~令和8年12月	~令和9年1月	令和9年2月
窓口相談・ 交付申請期間 4月15日(水) ~ 6月1日(月) 16時必着	審査	交付の決定 補助事業の実施期間 (発注・契約・設置・支払の実施) 交付決定日 ~ 令和8年12月31日(木)	実績報告 事業終了後 ~ 1月31日(日)	補助金交付

ロボット枠



■事業認定申請受付期間

令和8年4月15日(水) ~ 令和8年9月30日(水)

<締切:受付期間終了日の16:00必着>

■補助事業実施期間

令和8年11月上旬頃 ~ 令和9年10月31日(日)

補助金の概要

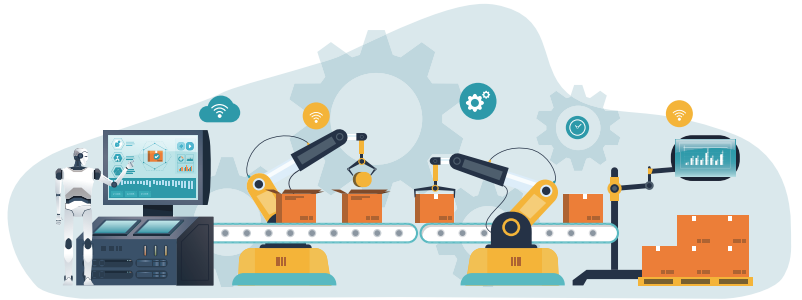
補助対象者

- 名古屋市内の中小企業者
- ロボット技術等の活用により生産性の向上等につながる事業を行う事業者
- 以下の①を満たしている事業者

1

ロボット枠

名古屋市新事業支援センターにおいて、ロボット及びデジタル技術の活用に関する相談を受けていること



区分	ロボット枠
補助対象経費	● ロボット導入費(必須) ● ソフトウェア等導入費 ● 設備費
補助率	1/2以内
補助額	10~500万円




※ロボット枠の補助要件等の詳細については、補助金公式HP掲載の「募集案内」をご確認ください。

スケジュール(予定)

令和8年度			令和9年度	
令和8年4月~9月	令和8年10月	令和8年11月~令和9年10月	~令和9年11月	令和9年12月
窓口相談・ 事業認定申請期間 4月15日(水) ~ 9月30日(水) 16時必着	審査	事業の認定 補助事業の実施期間 (発注・契約・設置・支払の実施) 事業認定日 ~ 令和9年10月31日(日)	実績報告 兼 交付申請 事業終了後 ~ 11月30日(火)	補助金交付

デジタル技術の活用に関する相談 お問い合わせ先

この補助金は、名古屋市新事業支援センター又は名古屋商工会議所で、デジタル技術の活用に関する相談を受けることが申請の要件となっています。(※ただし、ロボット枠で申請される方につきましては、名古屋市新事業支援センターでの相談が必須となります)

名古屋市新事業支援センター	電話番号 052-735-0808	令和 8 年 4 月 15 日(水) 相談開始(※要事前予約)
名古屋商工会議所 (中小企業部・相談センター)	電話番号 052-223-5756	令和 8 年 5 月 1 日(金) 相談開始(※要事前予約)  相談予約は こちらからお願いします。

※名古屋市新事業支援センターと名古屋商工会議所では、相談開始日が異なります。

経営とデジタルの専門家が一貫サポート 伴走型支援について (名古屋市新事業支援センターにて実施)

「デジタル化に向けて何から始めたらよいのかわからない」
「デジタル化に関心はあるが誰に相談したらよいのかわからない」
「デジタルを理解できる人材が社内に育っていない」

課題の見極めと
課題解決のための
計画策定を支援



補助事業実施期間中の
事業の進捗確認、
アドバイス
導入設置状況の確認



事業実施

補助事業の完了
以降もアンケートや
状況報告等をもとに
継続的な運用フォロー



導入後の運用

導入計画・交付の申請

デジタル・ロボット活用に関する専門家



名古屋市新事業支援センター
中小企業デジタル活用支援マネージャー
小島 靖弘

デジタル化による業務効率化・自動化
に関する相談、最新IT技術の活用方
法のアドバイス等により、業務改善を
支援します。



名古屋市新事業支援センター
ロボットコーディネータ
吉田 信人

ロボット導入に関する課題の整理
から導入案の検討までを支援し、
業務効率化・生産性向上をサポート
します。

申請書類について

申請書類のダウンロードはこちら

【中小企業デジタル活用支援補助金公式HP】

様式ダウンロード

<https://www.nipc.or.jp/digitalgrants/download.html>



申請書類の各種様式は、補助金公式HP
「様式ダウンロード」ページからダウン
ロードできます。
申請方法や詳細は、同ページ掲載の
「募集案内」をご覧ください。

ご提出先・お問合せ

公益財団法人名古屋産業振興公社
名古屋市新事業支援センター
〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目6番3号

TEL **052-735-0808**

MAIL digital.shien@nipc.or.jp

WEB

受付時間 平日の午前9時から午後5時まで
(土・日・祝日、年末年始を除く)

<https://www.nipc.or.jp/digitalgrants/>